

3.経営への影響（8）その他具体的な影響の内容

- 5-1-A 予定していたお客様が延期になったり中止になったり、次の予約は9月以後になった。
- 5-2-B キャンセルが5月連休後も出ている。
- 5-3-A 4月の売上は前年比75%減5月は休業している為100%減となり、夏シーズンまでに必要な保険・税金などの支払い分が確保できない可能性がある。
冬シーズンに向けての修繕・設備投資など全くできない。
- 5-4-B 白馬はスキーが終わると5月中旬～6月中旬はそれほど集客は見込めない。
7・8月のサマーシーズンに収束していないと廃業する人が多くいると思います。
- 5-8-A すでに多額の借入れを行っているので融資制度の金利がゼロか、低いとしても借金に変わりはなく事業を継続していく上で躊躇してしまう。借金は収入があるからこそ返せるのであって、休業せざるをえない。収入がない状態では借金は恐ろしい。
- 5-10-A 宿泊客0による未収入。借入金返済、税金、生活費、学費等の支払い不可。
- 5-12-B 予定していた修繕の延期もしくは取り止め。
- 5-15-B 借入金の返済、日々の必要経費の支払い（光熱費・保険等）
- 5-17-A 3月 予約の約半分がキャンセル。4月 予約なしのため臨時休業。
- 5-19-B リフト、ゴンドラ止まり温泉までもストップしてはどうしようもない。バスもストップ。
- 5-20-A 新型コロナウイルス収束を願うばかりです。
- 5-21-B 春スキー、春の修学旅行の延期。
- 5-22-B 4、5月で税金・業者への支払いが多く、売上げが上がらない中大変。
- 5-23-B 一週間先のことは想定できないのが現実です。
- 5-24-C 休業を余儀なくされている。
- 5-29-A 2月までは通常営業出来たので良かったのですが、5月、6月は団体のお客様のキャンセルが出て先々見えないので不安です。
- 5-30-C AG送客は5月末迄全てキャンセルが想定される。
- 5-35-B 旅館業を維持していく為の経費（固定資産税、車、電気料金等）
- 5-37-B 休業のため売上なし。
- 5-43-B 売上げが極端に落ちているので収入が無い。夏までは維持できても秋以後に不安である。
改修工事等予定できなくなっている。
- 5-45-A 5月のGWも関東・中京・関西地方からの顧客がほとんどであるが、宿泊客を誘致してコロナウイルスの拡大になると社会に迷惑をかけるので、今季はクローズとした。
- 5-48-B 3月、4月の今日までの状況はあまりに悲惨な状態です。予約は入らない、入ってもキャンセルとなって売上げに繋がらない。
- 5-51-B 冬シーズンの外国人の予約が全くない。
- 5-53-B 2月後半～3月にかけての予約キャンセルや、キャンセル料の徴収ができなかったこと。
GW～グリーンシーズンの営業へ向けた活動ができないこと。
設備修繕工事の遅れ。
- 5-54-A 支払い、返済等の支出分が厳しい。
- 5-55-A 3月からキャンセルが相次ぎ4月、5月GWも全く予約が見込めず5月からの修学旅行も全て先送りとなった為約半年は収入がほぼ0となる。
- 5-56-B 3月後半から需要低下と社員の安全のためホテルの休業を決定。
社員には有給での休みを推奨したが誰も休まず。雇用調整助成金がもらえるのならば全ての業務を休業したい。
- 5-58-B 宿泊業は常に受け身の業種であるため、イベント等の中止（スキー場の早期終了）などで客足が途絶えてしまう。
（キャンセルが多くなる。）
- 5-59-B 税金等毎月の支払いは変わらないが人の移動がないため収入が発生しない。
下手に営業していると無症状の方が来て感染拡大を助長しかねないため休業している。
- 5-60-A 返済、保険、共済、車関係、業者への支払い等、お客さんが来なくてもかかるお金が変わらないものが多いです。

3. 経営への影響（9）新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

- 5-2-B 先がない。
- 5-3-A このまま長期化した場合村内への感染防止の為休業せざるをえない。
休業が続くと事業収入が無いばかりでなく家族の生活にも影響が出てきてしまう。
- 5-4-B 白馬に仕事が無くなり人口も減少する。不動産も動かなくなり何年か前の様に空き家が増加するだろう。
税収も減り破綻するのではないですか？
- 5-5-B 収入源が無くなる。
- 5-6-B 発症の場合、地域の治療施設は容易に入院できるのか心配である。現在大町病院だけとのこと。
- 5-7-B 5月GWの宿泊客の予約はすべてキャンセル。
- 5-8-A 来冬シーズン（2020～2021）が深刻な事態となれば毎年12月まで何とか資金繰りをしながらもたせている事業が破綻してしまう。もちろん融資など借りられるすべもない。
- 5-9-B 資金繰りが悪くなる。
- 5-10-A 借入金返済、税金、生活費、学費等支払い不可。事業継続断念。
- 5-11-B 夏季営業が成り立たなかった時影響は大きいものとなるが、更に続いた場合は一般の人がスキー旅行に行く経済力にダメージを受けるから、数年先までスキー旅行に対する動きが鈍くなって白馬村全体の観光需要が落ち込んでしまうのではないか。
- 5-12-B 夏以降の生活がままならない。
- 5-13-B 予約が入らず経営が悪化する。従業員への給与支払いが問題。
- 5-14-B //
- 5-15-B 借入金の返済、日々の必要経費の支払い（光熱費・保険等）
- 5-17-A 売上がない。資金の枯渇。
- 5-18-A 来冬の予約が少し入っている（インバウンド）が今後の状況次第でどうなるか不安。
借金をしても返済できないのではないかと思うので借りるのは最終手段。
- 5-19-B 2022まで影響が残ると言われている現在。耐えていなければいけないのでしょうか？
- 5-20-A この先の対策の立てようがない。民宿を辞めるしかない。
- 5-21-B 計りしれません。借入れができなければ倒産です。
- 5-22-B お客様が来店していただけない為に売上が見込めない。
- 5-25-C 資金繰りの悪化。従業員雇用維持の困難。事業継続の困難。
- 5-28-B 収入が0となり金融機関への支払いができなくなります。自己資金では限界。
- 5-29-A 資金繰りの悪化。
- 5-30-C 夏シーズン、紅葉シーズンの来客減。海外から冬シーズンの雪不足やコロナ継続による来客減。
- 5-31-B 年末の縮小か中止を考えている。
- 5-32-C 休業の恐れあり。（旅館）
- 5-33-A 夏季減になると廃業も考えなければならぬ。
- 5-33-B 旅館業を閉館。（落ち着くまでは休業）
- 5-36-B 経営破綻。
- 5-37-B 売上0。休業のため。
- 5-39-B 宿泊客の減少による売上。インバウンドの減少。廃業。
- 5-41-A 生活の困窮。事業の継続の断念。
- 5-43-B 5、6月期の修学旅行客は9、10月に延期されたが長期化になると全てキャンセルが予想される。
この事は秋の資金に不足を生じてくる。同時に次年度シーズンに対する予約に大きく影響を受け入込み客の減少が予想される。
- 5-44-A 営業を続けられないが続けなければ生活はできない。借入れをしても返済する余力は無い。
- 5-45-A 我社は現在7、8、9月の高校生・大学生の合宿をメインで行っているホテルです。
今季の予約は売上として2億4000万円位になるが、長期化すると打撃が大きい。
- 5-46-B 今年度のグリーン期、今年冬のインバウンド、期待が持てない。
- 5-47-B 宿泊での収入が見込めなくなると固定的な支払いはあるので生活費等厳しくなる。
- 5-48-B 変動費は切詰めてなんとかするとしても固定費と私的な生きるための消費は減らすにも限界がある。
直近だと最低限の光熱費と納税に影響がある。社会保険料等。
- 5-49-A 経営圧迫。
- 5-50-B 預金を下ろして生活費にあてる。
- 5-51-B 売上がなく資金の枯渇。
- 5-53-B 来シーズン冬季のインバウンド減少。国内消費落ち込みの長期化によるグリーンシーズンの営業への影響。
（国内が落ち着いたとしても海外からの入国制限や日本に対するイメージダウンなど）

3. 経営への影響（9）新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

5-54-A 閉館・倒産必至。自己破産。

5-55-A 経営が継続できない。生活していくことができない。

5-56-B 冬の予約が入らなくなると従業員全員の解雇が必要となる。通年での事業継続も困難に。

5-57-B 休業延長で資金の枯渇。

5-58-B 死活問題になるのは必至。

5-59-B 支払い関連は止まらないので資金が保つまでの間なんとかなるが、1、2年となってくると返済のための借金が生じかねないので不安はある。

5-60-A 返済、保険、共済、車関係、業者への支払い等、お客さんが来なくてもかかるお金が変わらないものが多いです。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 5-2-B 光熱費が心配です。払わなければ止められてしまうであろう電気代が心配です。
水・電気などのライフラインを担保、確保していただきたい。早期収束が一番の経済対策でしょうが、今をしのげなければなりません。安全に暮らしが守られることを望みます。
- 5-3-A 今は営業している宿泊施設もあるかもしれませんが、今後の収束を早める為にも県内、村内に県外からの人を招き入れるべきではありません。
営業を支援するよりは休業を補償し、収束後にまた全力で観光地としてお客様を迎え入れることができるように支援してほしい。
- 5-4-B 国が給付金を国民全員に給付することが決まりましたが、村も村民に支給してくれるとありがたい。
特に自営業に。観光立村と唱っているならイベント等中止した予算で給付してほしい。
- 5-6-B 休業について県、村より5月7日までの休業要請を強力に押し進めて欲しい。
個々でリピーターに宿泊を断ることは非常に難しいケースがある。
- 5-7-B 事業者臨時休業協力金等。生活費や経営面での先行きが不安。村や県での支援金を望む。
- 5-8-A 借入金元金、借入金利息、各種税金の支払い免除（猶予）を必ず実行してほしい。自粛ではなくもっと強制力のある行動を取るべき。
今までの仕組みやしがらみや条例をぶっこわしてでもやり抜くリーダーが現れて欲しい。
- 5-10-A 早期にロックダウンさせるべき。
- 5-11-B 県や村は国から予算を引き出して地方の実情に沿った給付金、その他の住民の生活を守る（営業を支援する）施策を取ってほしいと思う。国に田舎・地方の実情に即した政策を求めても期待出来ない。
- 5-13-B 金銭面の支援を望みます。
- 5-14-B //
- 5-15-B 持続化給付金の支給
- 5-17-A 昨年末に開業したばかりなので前年度実績がなく国などが出している支援策が受けれるかわからないので、新規事業者も支援の対象に入れるようにしていただきたい。
- 5-18-A 国はベーシックインカム 国民1人50,000円/月×12ヶ月（終息するまで）をやってみるべきだと思います。
1人10万円では厳しいのではないかと。
- 5-19-B 5月6日以後、夏の予約（合宿）等もキャンセルになりました。ともかく従業員確保のための雇用の補償を優先していただきたい。
- 5-20-A 国に言いたいこと。個人の給付金はたとえ10万円ずつでも出すべき。
村に言いたいこと。小谷村は20万円観光客キャンセルに応じて出すそうですが白馬村もそうすべき。
- 5-21-B 補助、助成金の正確な情報。
- 5-22-B 国の生活支援給付金や中小・個人事業主への給付金の情報や給付を素早く行ってほしい。
税金など（固定資産税・自動車税・県民、村民税）の免除
- 5-23-B 自粛要請ではなく強制力を持った休業命令や移動禁止措置を行ってほしい。結果的には収束が早まる事になる。
- 5-25-C 観光立村として村の対応指針を明示してほしい。
①村に「コロナ患者」を入れない為
②事業者を守るための村独自の制度を作って欲しい。
- 5-26-A 給付等素早い対策を。
- 5-28-B 各種税金の軽減、猶予。金融機関への支払いの軽減、猶予。
- 5-30-C 雇用調整助成金の確実な支給。
- 5-33-A 給付があるなら早く願いたい。
- 5-34-B 村へは観光局や組合、区費などの費用をまず負担なしにしてほしい。
- 5-35-B 借入れがかさむばかりです。国の支援、村の支援に期待しています。
- 5-36-B 行政、自治体に対してはまずは人命を守る方策をとっていただく。経済を立て直すのはそれから。
- 5-38-A 入手困難はわかっていますが、マスク、アルコール消毒液の斡旋。
- 5-39-B 資金。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 5-40-A困っている家庭を優先に今すぐ少しでもいいので税金を支給して欲しい。段階的に考えて行動を起こさないと今すぐの目の前の住と食の問題に対処して欲しい。アパート代が払えないフリーターにも公営の住宅提供などあるはず。
- 5-41-A周りが、～な対策をしているからこちらも始めようではなく、先手先手で各々の地域にあった対策を施してほしい。国、県にはPRC検査の徹底。収束したと実感できる為に。村にはもっとリーダーシップを発揮して欲しい。
- 5-42-A全国で緊急事態宣言を出すべき。白馬村も一定期間人の流入を止めるべき。合わせて必要な給付をする。
- 5-43-B設備改修費用や運転資金等即座に支援していただかないと次年度対策として発注、支払いが計画できないので急いで詳細な条件提示をして欲しい。
- 5-44-A返済の必要のない給付金制度を一刻も早く通して欲しい。
- 5-45-A日本国は将来安倍首相の方針通り観光が大きな産業の柱になります。特に白馬は冬期が国際リゾートとして始動している時なのでその灯を消さないように、またモチベーションを落とさない様にサポートをして欲しいです。
- 5-47-B新型コロナ感染拡大を抑えるようもっと強い言葉で、収束するようお願いしたい。
- 5-48-B国に対しては給付金、助成金、休業補償の速やかな支給。県に対しては感染者の封じ込めと県外からの流入阻止。村に対しては国よりの交付金を引き出し、村税の免除を望む。
- 5-49-A補償。
- 5-50-B観光業者に対し助成金を出す。
- 5-51-Bコロナのワクチン、感染した場合の検査・病院の案内。売上金の補償金。
- 5-52-A村全体での営業自粛（長引かせないために）早期の持続化給付金の支給。
- 5-53-B近隣のウイルス関連情報や、観光に係る事の情報を必要な時必要な事業所へ届けて頂きたい。3月上旬音楽イベントでのトラブルやその後の対応についての情報が、行政区を超えて共有されず不安になりました。事業所向け物資（マスク、アルコール）は店舗で購入する必要がないようリーズナブルな価格で共同購入できることが望ましいと思います。
- 5-54-A公共料金、税金、金融機関の減免、免除。給付金や補償を確実に迅速に決定して欲しい。村からの指導や県や国への要請を強くして欲しい。区に聞いても全く村からの情報がないとの事。給付金等の案内かお知らせを村や商工会から区を通して連絡して欲しい。村長は情報が少ない。
- 5-55-A条件なし、厳しい手続きなしで金銭的な支援をして欲しい。
- 5-56-Bとにかく従業員を解雇せずに済み、安心して休業できるように手当が必要。子供がいる家庭、妊娠している社員もいて休ませてあげたい。村は村民を守るべく観光業は休業させその分の手当てを出して欲しい。また村民の消費を促進するための割引券などを発行して欲しい。
- 5-57-B白馬村内にピジターセンターを開設（八方尾根）
- 5-58-B無金融資または返済の必要のない交付金を事業者支援すべき。事業の継続のため（雇用確保、失業対策）
- 5-59-Bコロナウイルス収束後に経済対策が行われるとしても、対応可能な施設が生き残っていなければ意味がありません。収束まで人、物などをいかに現状のまま生き延びさせることができるかが観光地としての強さに繋がると思います。国は明らかに失敗となった政策（消費税、種子法）についてもっとしっかり検証し是正して欲しい。
- 5-60-Aコロナが収束した後の集客の方法を検討して欲しい。

5. その他

- 5-2-B** 各地で外出自粛を呼びかけています。
白馬村としての対応を明確に出すほうが、国際的な観光地であればこそよろしいのではないかと思います。感染拡大しなければ、拡散しないように収束してくれればいい、と考えるのではなく、必ず感染し拡大することを想定した準備が望まれます。
- 5-3-A** 年配の住民も多い小さな村なので、ウイルスが流入すれば大変な事態です。
各個人、各企業がそれぞれの判断で営業を自粛している施設が数多くあります。
村を守りたい為の行動だと思われそうですが、そんな中今でも村外向けの営業をしている施設もあるように思います。村独自の休業要請や休業補償を検討していただきたいと思います。
- 5-4-B** インバウンド頼りの経営者が増え、日本人に目を向けなかったお陰で、外国人向けの価格設定のリゾート（スキーリゾート）だったが今後特に、中国人の受入れがこのままできないままだと困る事業者が多いでしょう。日本人も大切にしたい経営を思い出しましょう。
- 5-7-B** 国からマスクの配布とあるが、白馬村ドラッグストア他どの店にも無い、未装着者も目立つ。
- 5-8-A** 国は収入減に対していろいろな補償や猶予、免除、融資を考えているが、どれも対象が今年の減収を基準にしている様である。白馬村の繁忙期は12月下旬～2月であってそれが日本では特異的であるとすれば、長期化されると言われている今の流れの中では、対象期間をその地域の事情に合わせた期間にして欲しい。新型コロナウイルスが収束するのはいつか？
米国は早くも2年、医学者によっては5年～10年と言っている人もいます。
ワクチンは最短でも1年はかかると全ての専門家が同じ意見。
政府は無担保、無利子で融資を進めているが、収束が1年以内が現実だとわかっているなら理解もできるが、無責任な融資はかえって事業者を破綻に追い込むだけである。
短期的には補償や免除を、長期的には融資に限らずもっともっと真剣に現実的な対策を講じて欲しい。
- 5-11-B** こういう時は村長や教育長などのリーダーシップがもっと必要。
国や県に右に習えでついて行くだけでは、村民は希望が持てないと思う。
生活に余裕が少なくても村民が支え合って、生活が成り立っていくような活力が出るような前向きな発言、施策が出てくればいいのだが。
- 5-14-B** 今回の新型コロナウイルスは白馬村観光業の危機ですので、白馬村、長野県、国の各政治家はこの危機を乗り越えるため、金銭面他即効性のある早急な対策と長期的な対策をしっかりと行なっていただきたい。
未だにマスクや消毒液が手に入らないのはなぜですか？
- 5-17-A** 自粛するならするで村内の足並みをそろえて欲しい。
白馬はコロナに強いらしいみたいな売り込みをしている所は、やめて欲しい。
- 5-18-A** 議会は報酬のカット、ボーナスのカットなどは必要ないとの判断をしていますが、まずは何らかの形で身を削ることをして欲しい。
また、行政もドコモモバイル統計の715万円や、宿泊産業イノベーション研修専門家派遣等委託料350万円は見送って、その分上記のリフォーム補助に切り替えて欲しい。
- 5-19-B** 外国より、東京他遠隔地よりのお客様をお迎えしている白馬の我々宿泊業にとっては、お客様0の日が続くということは死活問題です。早く終わりをむかえ以前のような白馬になって欲しいです。
- 5-22-B** この時期、収入を得ることの出来る仕事なども斡旋して欲しい。（副業など含め）
- 5-23-B** 白馬村長の強いリーダーシップを発揮して欲しい。
- 5-25-C** 観光立村といいながら観光産業に甚大な被害を与えている中で、村としての発信力がない。
つまり、どう村はあるべきかの理念とBCP計画がないことを痛感しました。
- 5-28-B** いつまでこの状況が続くかわからないので、企業としては基礎体力（資金）だけは再開のためにもなるべく残したい。そのための仕組みを作って欲しい。
- 5-30-C** 終息後の観光客誘客対策をDMO（白馬、小谷、大町）で真剣に協議したい。

5. その他

- 5-31-C村から法人の大中小にかかわらず助成金制度の導入。
- 5-33-AGWも集客が見込めないので、夏期は村をあげてイベント等で集客のきっかけを作って下さい。
- 5-39-B話題、イベント⇒広める⇒人が来る⇒感染の確率が上がる⇒村民が不安になる。
しばらくジーンとしているしかない。(他の仕事をする。)
- 5-40-A白馬には広くて安全な自然のフィールドがあります。
学校へ行けない子供たちや、親子の交流(外遊び)積極的なアピールをして欲しい。
不安ばかりをあおるような報道に落ち込まず、この際質素でシンプルでおいしい食事のあり方等提案してみてもいかがでしょうか。
- 5-42-A村長のリーダーシップを感じない。危機感も感じない。今は経済よりも命を優先するべき。
- 5-43-B本年度だけでなく次年度への影響が強いと考えられる為、次年度対策として白馬の話題について計画性のある、明るい情報提供もいち早く計画するべきと考えている。
- 5-44-A運転資金の借入返済以外に子供の奨学金の返済が重い。国に対しては奨学金の返済免除、また現在奨学金を受けている学生に対する無償給付を強く望む。
- 5-45-A白馬は冬の観光収入が年間で一番ウエイトが大きいので、終息後にオーストラリア、香港、台湾、上海、北京へキャンペーンを展開して付冬の集客のサポートをしていただきたいと思います。
- 5-46-Bすべての税金等を減額すること。
- 5-48-B今はひたすら我慢の時だと思います。ひとりひとりの個人が「もらわない」「移さない」ために行動を自粛すべきです。
ただいつかはわかりませんが、コロナが落ち着いた時にいち早く集客の手立てを実行するために今の間に策を練る時かと。命があれば復興もできる。
- 5-50-Bこういう時には人口の少ない白馬村にお越しいただきたい。
- 5-51-Bこの時期の他府県からの入込みが気になる。
- 5-54-A現在自主休業をしています。自身の命を守るため、白馬村で感染者を出さない様にしているため。
しかし今収束が見えない中、このままいけば営業を再開します。村に感染者が出ようが生きていくためには仕方ない。宿泊内容は制限しますが、首都圏からのお客様も受け入れします。
- 5-55-A自宅でできる仕事を教えて欲しい。
- 5-56-B村内の飲食店は自ら閉店、休業、テイクアウトなどに踏み切っています。
自粛をする飲食店の応援をするため、また自粛を村民に推奨するため、テイクアウト事業の補助をしてほしい。
- 5-57-B冬のスキー場、夏のグリーンシーズンの活性化。八方尾根にゴンドラリフトの新設など。
- 5-58-B観光予算を事業者に充てるべし⇒無利息融資
- 5-59-Bコロナウイルスがなかったとした時に、10年間で出てきたであろう変化がこの1~2年で出てくるようになるのではないかと思います。具体的には高齢化による宿の廃業による宿の減少などが急激に起こるのではないかと考えます。収束してもすぐにお客様は戻らないし、息の長い先を見た施策を期待します。
- 5-60-A白馬からは絶対コロナを出さないという村民の意識を高めることを徹底してもらいたい。
収束してもコロナが出た地域ということで影響が出そう。

3. 経営への影響（8）その他具体的な影響

- 6-3-B うちの店は3月～5月が年間で一番の売上のある時で、現在はまったくお客様の入りが無い。
3月は売上半分。
- 6-4-B 4月に入りお客様の減少、感染拡大防止のため臨時休業。
- 6-6-A 売上減。
ウイルス対策に関わる出費増。
テイクアウト対応に伴う出費増、利益減少。
- 6-10-A 従業員に対する休業補償など。
- 6-12-A 来冬期シーズンの外国人の入込み。
- 6-13-B いつから営業できるかによって必要な資金が発生する。
- 6-15-B 精神面での不安。
店を休むと収入が無くなる。
店を開けると感染してしまうのではという心配。（首都圏からのお客様が多いため）
- 6-18-A お客様がいないのはどこでも一緒。
自営業では収入激減は給料支払い、家賃、返済ができなくなる可能性が出てくる。
- 6-20-A そもそも人がいない。

（9）新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

- 6-2-B 夏期は学生の合宿等、長期滞在の売上が主です。
すでに大きな大会も中止が決まっているものが多いので、資金繰りはさらに悪化すると思われます。
- 6-3-A 収入は見込めなければ絶望的となる。
- 6-6-A 休業の長期化。赤字。閉店。
- 6-10-A 分からない。
- 6-11-B 給料の支払いが不安。
- 6-12-A 廃業を考えている。
- 6-13-B 県外（関東、中部、関西）からのお客様が多く、長期化した場合営業ができない。
- 6-15-B 融資をお願いするか、閉店。
- 6-17-B 来シーズンまで続いた場合、営業できない可能性がある。
- 6-18-A 今は我慢するしかないが、長期化した場合は資金繰りさえもできない。所詮、借金なので。
- 6-19-B コロナが長期化した場合、運転資金が底をついたら廃業せざるを得ない。
また、コロナ収束後以前のようにお客様が戻るのか、大変不安である。
- 6-20-A 休業。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 6-2-B 今を乗り切れる資金を早急に出して欲しい。
収束しない場合、第2、第3の資金援助が速やかにできるようにしてもらいたい。
据置き期間を長く設定して欲しい。
- 6-3-A 国や県もそうですが持続する為の給付金を支給して欲しい。
村独自で経営年数、村の観光、村民の為の店作りなどを配慮していただき、存続する給付金が必要で。
- 6-6-A 休業補償をして下さい。余力がないので休んだところで補償されないのでは休めません。
不安の中で営業しています。休業したところでお客様は他店へ行くだけです。
地域全ての飲食店を補償した上で、休業要請をかけていただきたいです。
特に今は冬期間の資材、仕入れの支払い月です。
- 6-11-B 入手困難のアルコール消毒液を、飲食店にも優先的に確保して欲しい。
- 6-13-B 長野市でもキャバクラで感染が拡大している。
全国に緊急事態宣言を出し、国民全員で防止策を講じる必要がある。
無症状の者をあぶり出さないと感染拡大は防げない。
- 6-16-A 白馬村で使用できる旅行券の発行。(割引)(宿泊だけでなく飲食でも使えるクーポン券)
- 6-19-B 全ての支援策をもっとスピーディーにして欲しい。
金融機関の借入れは、条件変更をしている場合できないとの事。このような緊急事態においてはもっと柔軟に対応してもらいたい。力のない事業主では維持は困難である。
- 6-20-A いち早い収束。失業者対策。病院の分離。

5. その他

- 6-2-B 村独自の考えも示してもらいたい。全てが中止、自粛では観光業、飲食業は生き残れない。
(例えば、会食付きの会議なら会議は中止にしても飲食は持ち帰りにすれば被害は最少限になる。
更に感染者を支援する取組をしておかなければ今のままでは悪者扱いにするのと、人との信頼関係が崩壊してしまう。)
- 6-3-A 給付金の額にもよるのですがあまり期待できないので、国民健康保険、自動車税、村県民税など支払い免除にして頂きたい。
- 6-6-A 白馬村を守るために県外からいらっしゃるお客様を拒絶して欲しいです。
GWが終わった直後、緩みそうな心情を終了後2週間は引き締めるよう注意喚起して欲しいです。
GWにはどんなに止めても県外からいらっしゃると思いますので。
- 6-11-B 村でマスクや消毒液を今後の為に備蓄して欲しい。
- 6-13-B 白馬にコロナを持ち込ませない施策。
- 6-19-B 白馬村は観光村としているならば、この様な緊急事態における支援策をきめこまやかに打ち出して欲しい。
- 6-20-A 正確な情報。感染疑い専用の病院。正確な検査。

3. 経営への影響（8）その他具体的な影響

- 7-1-B 売上が0、休業中。
- 7-3-B 毎年この時期に繁忙期（7、8、9、月）の打合せ、予約が入る。
今その話が全くない状況です。今期グリーンシーズン全ての売上が期待できない。
- 7-4-B 3月より集客が全くない。収入が無い。
例年集客が落ち込む中、他の事業を立ち上げようとしたが、コロナの関係で見送りとなる。
- 7-6-C 来季（冬）のシーズンの入込みに影響か。
- 7-7-B 返済ができなくなる。（公庫、銀行）
- 7-10-B 借入金の返済ができない。

3. 経営への影響（9）新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

- 7-1-B 収入が0のため経営悪化。従業員も給料0。
- 7-3-A 本業が営業できない。仕事がない。では生活できない。
- 7-4-B 会社倒産。
- 7-5-C 来シーズンの結果が出るまで分かりませんが、おそらく会社の存続まで影響が出ると思われます。
- 7-6-C 夏の営業が可能かどうか。
- 7-7-B 収入なしになる。
- 7-9-B 売上の減少により資金繰りの悪化。
- 7-10-B 臨時休業するしかなし。従業員の雇用を維持できない。
- 7-11-C 資金の確保。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 7-3-A 融資を受けても景気が悪くなればお客さんが戻ってこない。
売上が上がらなくては返済のあてがない。助成金も使い道が限定されている。
生活をしていく為には給付金が必要です。
- 7-4-B 観光業は他の産業と違い、その時に客を入れなければ売上にならない。
持ち越すことができない。
融資を受けても負債となって重くのしかかる。返済不用の支援が欲しい。
- 7-5-C 経営しやすい（営業しやすい）環境づくり。
いつまでも新型コロナウイルスが怖いという風潮だと本当に会社や個人事業主が存続できなくなる。
- 7-7-B 手続き方法を簡単にしたいです。
- 7-11-C 助成金等の対応を速やかに進めていただきたい。

5. その他

- 7-1-B とある会社のHPは「都会の方は白馬へ来てください」というような集客をしていて問題だと思います。コロナウイルスを呼び込むようなものです。
注意していただけませんか。

- 7-2-A** とある会社がこの状況下で外部からの誘致をしています。
HPに一部虚偽情報が含まれているのでTELしたけど、対応不足されているので、商工会からも声をあげてほしいです。
- 7-3-A** 白馬では緊急事態宣言が出ていなくてもお客が出ている地域です。
事実上出ているのと同じです。休業を余儀なくされている状態です。
休業補償が必要でないでしょうか。
- 7-5-C** 大町、安曇病院の体制強化と一般（安曇）とコロナ患者（大町）を病院単位で準備。
医療体制が最重要課題。
- 7-7-B** 消毒液を配って欲しかったです。

3. 経営への影響（8）その他具体的な影響

- 4-6-B 仕入した商品の支払い。商品の賞味期限切れ。3月に売れなかった分の処分方法。
- 4-7-B 売上減。賞味期限のある商品をどうするか。
- 4-9-A 支店の休業。
- 4-10-C 今のところ目に見えての影響はない。（コロナより雪不足の影響の方が大きい。）
- 4-16-B 人件費、すでに発注済の仕入れ先への支払いが滞る。

3. 経営への影響（9）新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

- 4-5-B 6月以降一旦回復して来冬に第2波が来るという説があり、そうなると更なる大打撃を受けることになる。
- 4-6-B もしこのコロナウイルスが長期化すれば、自然と休業か廃業。廃業まで考えたくないから長期休業かも。
- 4-7-B まだ分かりません。
- 4-9-A 観光客減少による、売上の減少。
- 4-10-C 大口取引先の営業破綻の懸念。観光客減少による売上減。営業存続できなくなるのではないかという心配がある。
- 4-11-B このままの営業は難しい。
- 4-16-B 大会、イベント関連の売上はなく、学校の休校による納品の減少。ウインター関連の受注会中止による冬期予約の激減。仕入先の支払い。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 4-4-B 無担保、無利息融資の簡単な手続きの貸付。
- 4-5-B 今年の冬は除雪費が結構余ったのではないかと思います、これを各世帯の救済に当てることはできないのでしょうか。
- 4-6-B 国の金を使って（補助金、交付金）営業している人達がうらやましく思う。観光局を無くすのも今がチャンス。
- 4-7-B 早期収束。消費活動通常化。（早期）
- 4-8-B 無担保、無利息資金の簡単な手続きでの貸付。
- 4-16-B 早期収束のための対策、補助を早めに出してもらいたい。

5. その他

3. 経営への影響（8）その他具体的な影響

- 1-2-B 資材が入らない。（便器、クッキングヒーター、食洗機、釘、ビス、風呂乾燥機）
- 1-3-B 売上の減少、資金繰りの問題。
- 1-11-B 工事中止、延期。仕入の遅延。

3. 経営への影響（9）コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

- 1-1-B 現在、現場は通常通り施工できているが、感染の拡大によりストップする場合、工事の進捗への影響が出る。
従業員の休業等が始まった場合の対応等が不安。
- 1-2-B 資材不足、職人不足によって工期が守れず、引渡しが遅れ工事代金の回収が先送りになる。
- 1-3-B コロナ倒産。
- 1-4-A 工事の受注が難しい。
- 1-7-B 経済悪化による受注工事の減少。設備機器等の工場休業による品薄。
- 1-9-B 商品、材料入荷の遅れ。価格の変動。お客様の減少。現場の停滞。
- 1-11-B 工事の中止、延期。売掛金の未払いの可能性。
- 1-12-B 予定していたリフォーム等を取り止めたり、延期する人が出てきたり、外国人の需要が激減すると思われる。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 1-2-B 何でも良いので出来ることから早急に対応してもらいたい。
雇用継続のためにはおしみなく賃金補填してもらいたい。
- 1-3-B 固定資産税等の税対策。
売上減少、自粛協力企業への給付金。
コロナ倒産対策。
- 1-4-A 白馬村ではまだ感染者がいないけど、もし出てきたらどういう対策がなされるのか。
村の対策を知りたい。

5. その他

- 1-1-B 今まで観光・インバウンドを推進、頼ってきた分、今回の影響を受止め、今後の村としての対策や可能性をしっかりと打出して頂きたい。
雇用が無くなってしまった業種、未だ人手不足の業界もあり、村内での雇用の場所の情報をうまく発信して頂きたい。
- 1-2-B 白馬村独自に職探しの方、異業種間の仕事の橋渡しを行なうハローワーク的な専用窓口を設置してもらいたい。
- 1-3-B 白馬は個人事業主が多いので、中小企業や個人事業の方たちへの事業支援をスピード感をもって対応していただき、コロナ倒産を喰いとめてもらいたいです。

その他（製造・卸売・運輸通信・金融・保険・不動産等）

3. 経営への影響（8）その他具体的な影響

- 2-1-B 在庫が余ってしまわないか不安。将来的な資金繰り。
- 2-2-A 売上の減少。
- 9-1-A トイレの修理を依頼しているが部品が調達できず、いつになるか分からない。困ったこと。

3. 経営への影響（9）新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化した場合の影響

- 2-1-B 倒産。
- 2-2-A 得意先の廃業。
- 2-3-B 売上確保も難しい。
- 8-1-B 収入が無くなるため、支出の減をどのように図るか検討が必要。
しかし収束のタイミングが不明の為、どこまでカットしてよいかの判断が難しい。
- 9-1-A 生活不安や経済の停滞が進み、思考、行動に長期戦を覚悟しなければいけないことになり
疲れる。
- 11-2-B 長く続けば影響が出る可能性がある。

4. 国・県・村などへの提案や要望

- 2-1-B 白馬村などで製造、販売しているものをまとめたインターネットの販売サイトを作って下さい。
楽天、Yahooショッピングなど大手販売サイトは個人では手が出せません。
- 2-2-A 収束後の観光誘客に期待します。
固定資産、自動車税は免除して欲しい。
- 2-3-B 日々の収入減に対して給付金の増額を望む。
- 9-1-A 収束する時を設定して（2020年末、2021夏、2021年末）その時点で効果のある回復対策を構築
する。収束が先にいけばいくほど厳しくなるので今から予算まで含めて対策計画をつくる。
- 11-2-B なぜ検査をしないのか理解できない。状況を把握せずに対処はできない。

5. その他

- 2-1-B 行かない、行かせない、来ない、来させない。
1日も早く収束させるために強制力を持って人の流れを止めて欲しいです。
「白馬に来て下さい。」なんて書いてあるHPはすぐに止めて欲しいです。
GW後2週間が勝負だと思っています。GWで出歩いた人が発症するまで。
- 2-2-A 自給自足。そば、小麦の白馬での生産拡大は必要かと思います。
- 2-3-B 先の見えない状態が不安。落ち着いてきてからの復活がどの様になるか心配である。
- 9-1-A 東京等大都市の一極集中のリスクが証明されたともいえる。
リゾート白馬として、今までより生き残れる地域であることが可能であるとも言える。
夢と志を持ってのぞむべき。